

コミュニケーション技術

問題 33 重度の運動性失語症 (motor aphasia) のある人のコミュニケーションを促進する方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ひらがなで筆談する。
- 2 言葉で話すように促す。
- 3 絵や写真など視覚化された情報を用いる。
- 4 ボタン操作で音声を入力できる機器を使うように促す。
- 5 二者択一の問いかけはしない。

問題 34 ICT (Information and Communications Technology : 情報通信技術) を使った介護記録と情報管理の留意点として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 USBフラッシュメモリは、紛失や盗難の危険性が低い。
- 2 記録者以外が、入力したデータを修正してもよい。
- 3 データは気づいた時にバックアップ(backup)すればよい。
- 4 ウイルス対策ソフトを用いても、情報は漏れることがある。
- 5 パスワードは変更しない。

問題 35 「ヒヤリ・ハット」事例を共有する目的として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 事故の予防
- 2 事故の分析
- 3 情報の公開
- 4 苦情への対応
- 5 管理者への報告

問題 36 同一施設内で多職種が参加して行うカンファレンス(conference)の運営について、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 取り上げる議題は、利用者の支援内容を確認することに限定する。
- 2 会議資料は、事前に配布しないのが原則である。
- 3 司会者は、介護支援専門員(ケアマネジャー)と決められている。
- 4 カンファレンス(conference)の場を、職員のスーパービジョン(supervision)の機会としてよい。
- 5 多くの職員が参加しやすいように、カンファレンス(conference)は勤務時間外に設定する。

次の事例を読んで、**問題 37**、**問題 38** について答えなさい。

〔事例〕

Fさん(80歳, 女性)は, 2週間前に, リハビリテーション病院から介護老人保健施設に入所した。脳梗塞のうこうそく(cerebral infarction)の後遺症のため, 構音障害えんげしょうがいと嚥下障害がある。また, よだれが流れて衣服が濡ぬれてしまうことが多い。食事は, とろみをつけた刻み食を1人で摂取できるが, むせることが多い。

介護職がFさんに, 「何を食べたいですか」と尋ねると, 「おいうをあえあい」(「お肉を食べたい」の意味)という不明瞭な発話ふめいりょうが返ってきた。

問題 37 Fさんが「おいうをあえあい」と話した時の介護職の対応として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 「正確に言い直してください」と促す。
- 2 「おにく」と自分が聞き取れた通りに繰り返す。
- 3 「口の体操をしましょう」と促す。
- 4 「よだれを拭ふいてください」とタオルを渡す。
- 5 「言いたいことをすべて書いてください」と言う。

問題 38 Fさんの食事場面でのコミュニケーションに関する次の記述のうち, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 絶えず話しかける。
- 2 メニューを説明する程度の声かけにとどめる。
- 3 急いで飲み込むように促す。
- 4 今までで, いちばん思い出に残る食事は何かを聞く。
- 5 一口ごとに, 必ず水を飲むように促す。

次の事例を読んで、問題 39、問題 40 について答えなさい。

〔事例〕

Gさん(50歳、女性)は、母親Hさん(80歳)と二人暮らしである。Hさんは5年前に認知症(dementia)と診断され、通所介護(デイサービス)を利用している。Gさんの兄は、Gさん宅から車で1時間の場所に住んでいるが、仕事が忙しいという理由で、Hさんの介護は行っていない。この1週間、Hさんは深夜に家の中を歩き回り、ドアを叩くので、Gさんは眠ることができない。

次の記述は、通所介護(デイサービス)の介護職とGさんの会話である。

介護職：「Hさんは、今日、デイサービスで眠そうで、寝て過ごすことが多かったです」

Gさん：「それで、母を起こしてくれましたか」

介護職：「起こしましたが、すぐ寝てしまいました」

Gさん：「デイサービスを利用しているのだから、昼間は眠らないようにしてくれないと、私が困ります。母から夜に何度も起こされるので私は眠れません。兄は、私が介護で大変なことを少しもわかってくれない。皆さんも私の大変さをわかってくれないのですね」

問題 39 話を傾聴していることがGさんに伝わりやすい会話の仕方として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 Gさんにいすを勧め、立って話を聴いた。
- 2 Gさんが話している時、目を閉じて話を聴いた。
- 3 Gさんの話す言葉を、正確に記録することに集中した。
- 4 Gさんに対面していすに座り、顔をまっすぐ見つめながら話を聴いた。
- 5 Gさんの話を、時々うなずいたりあいづちを打ちながら聴いた。

問題 40 Gさんの訴えに対する介護職のかかわり方として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 Gさんの話に反論せず、黙って聞く。
- 2 Gさんの考えに同意して、兄を非難する。
- 3 Gさんが頑張っていることを認め、さらに努力するように伝える。
- 4 Gさんの介護の大変さからくる感情に共感し、そのことを伝える。
- 5 Gさんがどのように大変なのかを質問し、不満の内容を特定する。